

SPECIAL INTERVIEW



リサイクルプランナーとして エコロジーの大切さを伝え続ける

茨城県に本社を構える産業廃棄物収集運搬処理業者『協立エコシステム』。安定型5品目だけではなく、燃えがら、汚泥、廃油、廃酸など多種の品目を取り扱い、関東全域という幅広いエリアで活躍する注目の企業だ。「リサイクルプランナー」として環境に対する意識を高く、顧客ニーズに合致した確実なアドバイスを行う中山社長に、タレントの羽田恵理香さんがインタビューを行った。



インタビュアーはタレントの羽田恵理香さん



代表取締役 中山 利男

羽田 「協立エコシステム」さんでは産業廃棄物収集運搬処理業を手掛けておられるとか。詳しい事業内容をお聞かせください。

中山 一般的に産業廃棄物処理業というと、廃プラスチック、がれき類処理、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、ゴムくずの「安定型5品目」が一般的なのですが、当社では長年にわたり培ってきた実績を活かし、燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、ばいじん……と、幅広い産業廃棄物収集運搬許可品目を扱っ

「環境保護に貢献しているということが 何より大きなやり甲斐です」

ています。関東全域の産業廃棄物収集運搬許可を取得しており、活動エリアも広がっていますね。

羽田 素晴らしいご活躍ですね。現在の地位を確立できた要因は何だとお考えですか。

中山 どんな仕事でもベースになるのは「信頼関係」。誠実な姿勢でこれまで歩んで参りました。確実にお客様のニーズに応えられるように、現在の許可品目を揃えたのです。また環境に携わる仕事をしている以上、廃棄物についての知識をお客様に伝えていかねばなりません。研修や説明会などには積極的に参加し日々勉強を重ねていますね。

羽田 高いプロ意識をお持ちですね。社長が感じるこのお仕事の魅力とは？

中山 「リサイクルプランナー」である点ですね。「埋め立て」に頼るのではなく、何でもリサイクルできる」ことを業務で証明できている——。リサイクルなくして、地球の未来はありません。環境保護に貢献していることが何より大きなやり甲斐ですね。

羽田 身近にできるリサイクルはたくさんあります。私たちも真剣に取り組みねばなりませんよね。

中山 そうなんです。そのためにできること——。産廃業者として、地域における環境問題、廃棄物への意識を高めていくこともまた、我々の使命だと認識しています。

羽田 では最後に、今後の展望を。

中山 これまで築き上げてきたお客様との信頼関係を大切に、さらに盤石な企業体制を創り上げていきます。将来的には収集した廃棄物を自社で加工して製品化する「工場」を建設したいですね。難しいですが、大きな「目標」として業務の励みとし、実現に向けて前進していきたいと思っています。

羽田 お仕事への誇りを胸に、これからも頑張ってください！

対談を終えて

「私自身、とても勉強になる対談でした。環境問題に積極的に取り組んでいこうという、熱い気持ちがあるからこそできる仕事だと思います。これからの発展に期待しています！本日はありがとうございました」



聞き手 羽田 恵理香

協立エコシステム 株式会社

【統括事業部】 茨城県坂東市馬立 1438 番地 1
TEL 0297-36-7766 (代) FAX 0297-36-7767

【本社】 茨城県坂東市沓掛 3242 番地 8
TEL 0297-30-3335 (代) FAX 0297-30-3338